

福生市教育委員会会議録

平成26年第1回定例会

- 1 開催年月日 平成26年1月24日(金)
- 2 開始時刻 午後3時00分
- 3 終了時刻 午後3時41分
- 4 場 所 第二棟4階 第一委員会室
- 5 出席委員 委 員 長 平 野 裕 子
委員長職務代理者 渡 辺 浩 行
委 員 徳 永 喜 昭
委 員 加 藤 孝 子
教 育 長 川 越 孝 洋
- 6 欠席委員 なし
- 7 出席者氏名 教 育 次 長 田 村 博 敏
参 事 小 沼 孝 行
庶 務 課 長 高 木 裕
学 校 給 食 課 長 鳥 越 裕 之
生涯学習推進課長 笹 本 幸 三
スポーツ推進課長 横 倉 成 昭
公 民 館 長 高 橋 清 樹
図 書 館 長 島 弘
主 幹 浅 野 正 道
- 8 傍聴人 なし

9 議事日程

日程第 1 会議録署名委員の指名

日程第 2 教育長報告

日程第 3 議案第1号 平成25年度福生市教育委員会表彰者の決定について

日程第 4 報告第1号 平成25年度福生市立中学校「わがまちの宝さがし」実施状況に
ついて

日程第 5 その他報告事項

午後3時00分 開会

委員長 それでは、ただいまから平成26年第1回福生市教育委員会定例会を開会いたします。

これより本日の会議を開きます。

これより日程に入ります。

日程第1、会議録署名委員の指名を行います。

福生市教育委員会会議規則第19条の規定に基づき、徳永喜昭委員、加藤孝子委員の両名を署名委員として指名いたします。

次に、日程第2、教育長から報告願います。

教育長 それでは、前回の教育委員会定例会からのこの1カ月の動きにつきまして御報告申し上げます。

昨日の道徳授業地区公開講座に引き続きまして、本定例会への御出席ありがとうございます。気候も年間の中で最も気温が低い時期でございます。子ども、大人を問わず、より用心をしなければならない時期かと思っております。他県では、学校給食によるノロウイルスの集団感染の事故も発生をしております。本市におきましてもインフルエンザの流行とともに併せて万全を期してまいりたいと考えているところでございます。

私も本職就任1年が経過いたしまして、より大きな責任を自覚しております。何としても本市の教育行政の進展を図るべく、委員の皆様の御指導をいただき、進めていかなければならない。その意を新たにすることでございます。

年始の教育広報では、委員長より年頭の御挨拶をいただきました。その中で、ふっさっ子未来会議に触れていただきました。福生市教育振興基本計画に則り、これまでの取組の成果の上に、次なる課題認識とその対策の重点化をし、提言をしてまとめることができるかと考えているところでございます。ひとまずは次年度実施へ向けて打ち出した施策や予算等の結果責任が問われてくることとなりますけれども、次年度のふっさっ子未来会議の計画と併せ、後ほど協議会にて御意見を賜りたくよろしくお願い申し上げます。

それでは、用意いたしましたメモに沿って報告を申し上げたいと思います。

まず、学校教育でございますが、1月8日、小中学校全校で始業式ということで3学期のスタートをしております。

インフルエンザにつきましては、第二小学校で既に学級閉鎖をしております。

まして、ホームページ等にも掲載しているところでございます。

それから、食物アレルギーの研修については、従前から申し上げておりましたが、1月28日に、アレルギーについて非常に国内で著名な方でございます慈恵医大第三病院の勝沼医師をお招きします。教職員並びに関係各機関に呼びかけて、今のところ七十数名が参加と伺っておりますが、研修を行うということで、特に症状に対する初期対応について、教員や子どもに一番近い人たちが、何をすべきかといったことを学ぶことができると考えているところでございます。

それから、メモにはございませんが、1月31日に中学生の東京駅伝の壮行会ということで、今年度から市長よりユニホームを授与していただいて、直接激励をいただくということを考えておりまして、指導室で今準備をしているところでございます。

それから、社会教育でございますが、例年どおり順調に計画どおり実施をいたしております。それぞれに委員の皆様にご出席をいただいております。改めて感謝を申し上げます。

市の動向についてでございますが、例年どおりこちらも行われておりまして、委員長にはそれぞれに御出席をいただいている状況でございます。ここで市長によります来年度の予算の査定が行われておりまして、議会へ上程をするべく、整えつつあるところでございます。

それから、その他でございますが、残念なお知らせが1件ございまして、学校保健会の顧問として、また学校薬剤師として大変御尽力をいただきました堀田晴二様が御逝去されるということがございまして、私が教育委員会事務局の代表として弔問に行ったところでございます。

それから、1月17日に西多摩地区の教育長会がございまして、青梅市におきましては畑中教育長から岡田新教育長の御就任があったということでございます。

それから、寄贈をいただいた物品がございまして、公益財団法人日本公衆電話会から、小学生の児童に公衆電話安全マップ、171マニュアル、子ども手帳といった寄贈をいただきました。安全にかかわる大変重要な内容を明記したそれぞれの資料でございまして、学校において有効に活用してまいりたいと考えているところでございます。併せて市長より感謝状をお渡ししたところでございます。

それから、次の学校における事故の報告につきましては、委員の皆様にご出席をいただいております。次回の学校における事故の報告につきましては、委員の皆様にご出席をいただいております。併せて市長より感謝状をお渡ししたところでございます。

てはまた別途協議会で詳しく御説明を申し上げたいと考えているところでございます。

ふっさっ子未来会議につきましても、先ほど触れさせていただきましたけれども、協議会において案件として出させていただいておりますので、何とぞよろしく願い申し上げます。

私からは以上でございます。

委員長 教育長報告は終わりました。質問がありましたらお願いいたします。ございませんか。

それでは、教育長報告を終わります。

次に、日程第3、議案第1号、平成25年度福生市教育委員会表彰者の決定についてを議題といたします。

庶務課長より内容説明をお願いいたします。

庶務課長 それでは、日程第3、議案第1号、平成25年度福生市教育委員会表彰者の決定について説明いたします。

まず、本議案の提案理由でございますが、平成25年度福生市教育委員会表彰の表彰者を決定する必要があるため、本議案を提出するものでございます。

続きまして、昨年12月25日に開催いたしました平成25年度福生市教育委員会表彰審査会における被表彰候補者の審査結果を一覧表にしたものでございます。下の表が表彰候補者推薦受付件数でございます。この件数につきましては、昨年の12月の教育委員会協議会におきましても既に御報告申し上げておりましたが、そのときに追加案件として御相談させていただきました2件を追加しまして、審査会を開催いたしました。これによりまして内訳は、児童及び生徒の表彰は、個人13人、団体2団体、個人及び団体の表彰では個人4人でございます。合計で個人が17人、団体2団体でございます。審査の結果、全て被表彰候補者となっております。

この中の表彰理由の概要を簡単に説明させていただきます。

まず、1番の福生第三小学校6年、安田大朗さんは、明るい選挙ポスターコンクールで東京都最優秀賞を受賞し、全国審査にも推薦されております。

2番の福生第二小学校6年の濱陽和さんと、3番の福生第五小学校6年の石田紅葉さん及び4番の福生第一小学校6年の岩浪浩輝さんは、同ポスターコンクールにおきまして、濱さんと石田さんが東京都優秀賞を受賞し、岩浪さんが東京都入選、3人とも全国審査に推薦をされております。

5番の武蔵村山市ハンドボールクラブに所属する福生第七小学校6年の菊地優介さんは、東日本小学生ハンドボール大会等で優勝をしております。

6番の福生第一中学校3年の小池らんさんは、ハンドボールの東京都選抜チームに選ばれ、JOCジュニアオリンピックカップ2013ハンドボール全国大会に出場し第3位に入賞しております。

7番の香福書道会に所属する都立鷺宮高等学校1年の齊藤愛奈さんは、高円宮杯日本武道館書写書道大展示会の硬筆の部で日本武道館理事長賞を受賞しております。

8番の日本空手道泊親会に所属する福生第二小学校2年の長瀬陽色さんは、全国空手道選手権大会の小学2年男子組手競技で優勝しております。

9番の同会所属の福生第六小学校2年の上野真結さん及び10番の同会所属の福生第六小学校5年の中村遼太郎さんは、関東地区空手道選手権大会で、上野さんが小学校2年女子形競技で第3位に入賞し、中村さんが小学5年男子形競技で敢闘賞を受賞し、またお二人は全国空手道選手権大会に出場しております。

11番の福生第三中学校1年の比嘉勝さんは、東京都中学校総合体育大会陸上競技大会兼中学校陸上競技選手権大会の男子1年走幅跳で第3位に入賞しております。

12番の福生第一中学校吹奏楽部及び13番の福生第二中学校吹奏楽部は、東京都中学校吹奏楽コンクールで、福生第一中学校がB組金賞、福生第二中学校がA組で金賞を受賞しております。

14番の福生第一中学校3年の佐久間美生さんは、ジュニアエレクトーンフェスティバル2013グランドファイナルの中学生部門で金賞を受賞しております。

15番の早稲田大学高等学院アメリカンフットボール部3年、小町俊樹さんは、全国高等学校アメリカンフットボール選手権決勝戦、いわゆるクリスマスボウルで優勝をしております。

続きまして、個人及び団体の表彰でございます。16番の菅野武利さんは、ボーイスカウト・ガールスカウト福生市連合育成会の活動を20年以上行い、青少年健全育成指導に貢献されております。

17番の東山夢寿々世会の國分良子さんは、横田基地において「七夕ダンサーズ」を結成して20年以上指導をされ、日本舞踊の普及のみならず、日米親善交流にも寄与されております。

18番の福生市スポーツ推進委員の沖山裕子さんは、南米チリで開催されました標高約3,000から4,000メートルの砂漠地帯を8日間で約230キロを走る長距離マラソン大会で8位、女性としては3位に入賞されました。

19番のノンフィクションライター黒川祥子さんは、著書「壁になった少女 虐待一子どもたちのその後」が第11回開高健ノンフィクション賞を受賞されております。

以上が表彰候補者につきましての説明でございます。

次に、表彰式当日の運営案につきまして説明をさせていただきます。1の日時につきましては、平成26年3月8日土曜日に行います。受付は午前9時半から開始し、表彰式は午前10時の開始の予定でございます。2の会場につきましては、市役所第二棟4階の第1委員会室と第2委員会室をつなげて行う予定でございます。次に、3の式次第は、資料のとおりでございますが、委員長には式辞をお願いいたしたいと存じます。どうぞよろしくお願いいたします。また、来賓祝辞は加藤市長と乙津議長の2人をお願いをいたしたいと考えております。

配置図などにつきましては、前年と同様でございます。

以上、平成25年度福生市教育委員会表彰者の決定についての説明とさせていただきます。御審議を賜りまして、原案のとおり御決定くださいますようお願いいたします。

委員長 内容説明は終わりました。質疑がありましたらお願いいたします。

徳永委員 お尋ねします。このことを広く知らせるための広報活動について、昨年たまたまケーブルテレビでの放映は見ましたけれども、そういったマスコミを通して広く知らせていくということについては、どのようなことを考えておられますか。

庶務課長 まず、表彰式の前段で各マスコミに配信をいたします。地方紙、日刊紙、またテレビ等を対象としてございます。また、表彰式の結果は教育広報でお知らせしたり、またホームページで公開をする予定でございます。

委員長 よろしいですか。

徳永委員 はい。

委員長 ほかにございますか。

お伺いしてよろしいでしょうか。5番の菊地優介さん、6番の小池らんさんですが、ハンドボールの試合で活躍していらっしゃいますけれども、この方たちは、普段どこのチームに所属していらっしゃるかですが、菊地

さんは武蔵村山市ハンドボールクラブ、それから小池さんは学校のクラブ
でしょうか。

庶務課長 はい。第一中学校のハンドボール部です。

委員長 そこから選抜されて東京都の選抜チームに入っているということですね。
わかりました。ありがとうございます。

ほかにございますか。よろしいですか。

ないようでしたら、質疑を終わります。

お諮りいたします。議案第1号は原案のとおり決することに御異議あり
ませんか。

(「異議なし」の声あり)

委員長 御異議なしと認めます。よって、議案第1号は原案のとおり可決するこ
とといたします。

次に、日程第4、報告第1号、平成25年度福生市立中学校「わがまちの
宝さがし」実施状況についてを議題といたします。

主幹より内容説明をお願いいたします。

主幹 それでは、日程第4、報告第1号、平成25年度福生市立中学校「わがま
ちの宝さがし」実施状況につきまして御報告申し上げます。

平成25年度福生市立中学校「わがまちの宝さがし」でございますが、本
事業の実施から4年目の取組となり、今回も福生第三中学校のみの実施と
なりました。

実施テーマといたしましては、福庵、銀座通り、七夕まつり、田村酒造
など15テーマに上り、第1学年の総合的な学習の時間におきまして、全20
時間をかけて取り組んでまいりました。实地踏査は、平成25年9月5日の
第5・6校時に行い、その成果をまとめ、校内のせせらぎホールで9月30
日に学年発表会を行ったところです。その後、校内での展示を経て、平成
26年1月18日から25日までの1週間、市役所第二棟1階の展示スペースに
て壁新聞を掲示しております。いずれもそれぞれのテーマについて、コン
パクトに見やすく、わかりやすくまとめてありまして、そこに記されてお
ります生徒の感想を読みますと、福生をもっと好きになった、またど
こどこへ行ってみたい、多くの人にもっと知ってほしい、福生市をもっと
活性化したいなどといった大変前向きな姿勢が多く見られました。

平成25年12月19日に福生第三中学校におきまして、担当教員とシティセ
ール推進課担当者、指導主事、中央大学の学生等で今年度の取組の反省
会を行ったところです。

その中で、成果といたしましては、実施後のアンケートで、「授業を終えて福生のまちが以前より好きになったか」という問いに対し、68%の生徒から肯定的な回答が得られていること、生徒のプレゼンテーション能力の育成について高い評価が得られたこと、学生と生徒が一緒になり学習する機会が大変よかったことなどが挙げられました。

また、課題といたしましては、最終的なゴールの意識が全体として薄かったため、後手に回ることが多かったこと、生徒が今以上に地域に情報を発信するのであれば、もっと市の協力が必要であることなどが挙げられました。

最後に、平成26年度に向けましては、福生第三中学校におきまして、引き続き総合的な学習の時間で実施をいたしますが、来年度から主管課がシティセールス推進課から教育委員会指導室へと代わることもございまして、実施内容を学校及びシティセールス推進課と十分に検討協議した上で、引き続き実施するようにしてまいります。

御報告は以上でございます。

委員長 内容説明は終わりました。質疑がありましたら、お願いいたします。

徳永委員 成果と課題の中で、68%の生徒から肯定的ということは、言い換えると3割は否定的ということで、例えばどんなことでしょうか。

それから、課題に関して、ゴールの意識が薄かったということと、後手に回ることが多かったことや、もっと市の協力が必要という説明がありましたが、もう少し具体的に聞かせてください。

主幹 まず、1点目の「授業を終えて福生のまちが以前より好きになったか」という問いに対してですが。

徳永委員 ○か×かの答えですか。

主幹 いえ、これは選択式でありますけれども、要するに以前から好きでさらにという答えが68%でありまして、それ以外の答えも否定するものではないということだと思います。

それから、次の点でございますが、「後手に回ることが多かった」ことについて、本来ならば総合的な学習の時間ですから、子どもたちが課題意識を持って、その課題について追求していくことが総合的な学習の時間のねらいでもあります。なかなかそう主体的に進めにくく、教員からの指導、助言等も多かったと聞いております。

それから、大学との連携も、シティセールス推進課ですとずっとやってまいりまして、大学と学校との間に入って連携をやっていたのですけれども、

それがなかなか今年度に関しましては十分機能できなかったということで、学生との連携にも課題が残ったということは聞いております。

それから、市の協力体制ということは今申し上げたことでもありますが、主管課がシティセールス推進課から指導室に移行、要するに一緒にやりながら暫時移行するような形になりまして、来年度は完全に指導室が主管となるということで、そこにまだまだ調整不十分なところがありましたので、来年度はそういった課題を踏まえて、より三中の生徒が取り組みやすいように学校とも連携協力してやってまいりたいと思います。

委員長 よろしいですか。ほかにございますか。

昨年も三中だけだったと思うのですが、最初は市内の中学校3校がそろって始めていたのが、いろいろな課題が出てきて、だんだん取り組む学校が少なくなってきたのだと思うのですが、来年度もほかの学校は手が挙がっていないということですか。

主幹 はい。

委員長 はい、わかりました。

主幹 委員長、よろしいですか。三中におきましては、総合的な学習の時間の年間カリキュラムで、1年生においては、いわゆる地域のフィールドワークで「わがまちの宝探し」という位置づけをして、2年生になりますと、それを東京都の伝統文化について、浅草方面に行って、そちらでさまざまな観察をしてくるというのを2年生のプログラムでやっています。3年生におきましては、修学旅行で京都、奈良に行きまして、さらに見聞を広めると。そういうだんだん上という縦の学年の発達段階も考えました指導計画を立てていますので、主管課が代わっても来年度も継続して行いたいということでございます。

委員長 わかりました。私は数年前の発表を見ただけで、現在はどのようになったのか、その辺りわからないのですが、やはり学生との連携がちょっと上手くいっていないのではと感じたことがありました。というのは、学生は地元の方とは限りませんので、例えば清岩院に行って、福生十景の話の聞いても具体的な助言が得にくかったということがあったように思います。

子どもたちも教員の助言を受けながら動き始めているというところから、大学生からは研究のやり方であるとか、プレゼンのやり方であるとか、そんなところからもっと助言ができればよかったですのではと思いました。福生三中の場合は1年生から3年生までの総合的な学習の時間として、この宝

探しをやっていらっしゃるということはわかりました。以前の内容を見ていましたら、小学生の段階でも十分できる取組みはないかと思いましたが、福生の伝統文化であるとか、わがまちの新しい発見であるとか、小学生ではこれは無理なところなのでしょうか。

主 幹 地域のフィールドワークということで言いますと、小学校では社会科の第3学年におきまして、「わたしたちの福生市」という小学校の社会科副読本を使いまして、市内のさまざまな様子について時間をかけて学習することになります。4年生になりますと、東京都の学習で、これは東京都の中でも福生市と全く違った自然環境とか伝統文化を大切にしている地域というところで、主に八丈町とか檜原村であったり、あるいは浅草などを学習することになります。その後、5、6年生の社会科では、日本、歴史、世界と内容が変わりますので、地域を見つめ直すということはなかなか時間もとれない。また、あと総合的な学習の時間におきましても、今度は福祉であったり、あるいは国際理解であったり、さまざまな内容について学習しております。ただ、時間数も今総合的な学習の時間数が少なくなるということもありまして、十分に地域を見るというところは、5年生以上はできないという状況にあります。ただ、今後、古民家の活用ということが福生市としましても、教育委員会としても大きな課題になってまいりますので、古民家を活用した取組については来年度以降、また考えていきたいとは思っています。

委 員 長 わかりました。ありがとうございます。

各学校、各学年のカリキュラムがもう決まっていますから、その中に新たに入れることは難しいことかと思いましたが、古民家の活用とともに、またそういうものを考えていければいいなと思いました。

ほかにもございますか。よろしいでしょうか。

徳 永 委 員 郷土資料室との連携もありますかね。

主 幹 郷土資料室につきましても、先ほど申し上げました小学校3年、4年生の社会科の学習の中で、郷土資料室に見学に行ける学校は行っています。遠くて行けない学校については、「わたしたちの福生市」の中にその内容を載せてありますので、その副読本を通して学習するということは行っております。

委 員 長 狭い福生市ですけれども、利用できる学校、利用できない学校あるのは不平等なような気もいたしますけれども、またそこは考えていきたいと思っております。

よろしいでしょうか。

ないようでしたら、質疑を終わります。

お諮りいたします。報告第1号は報告のとおり承認することに御異議ありませんか。

(「異議なし」の声あり)

委員長 御異議なしと認めます。

よって、報告第1号は報告のとおり承認することといたします。

次に、日程第5、その他報告事項について説明願います。

最初に、1の平成25年第4回福生市議会定例会についてを教育次長からお願いいたします。

教育次長 それでは、平成25年第4回福生市議会定例会12月議会の結果につきまして御報告をさせていただきます。

会期につきましては、12月3日から12月20日までの18日間ございました。まず、12月議会初日の冒頭でございますが、前回の9月議会におきまして選任同意がされました加藤孝子教育委員から御挨拶がございました。加藤委員からは、教育委員をお引き受けするに当たり、福生子どもたちが大人になったときに、福生に生まれて良かった、福生で育てて良かった、福生を良くしていくために何かしたいと思ってもらえるような子どもに成長してもらえるように、教育委員としての役目を果たしたい。また、長年公民館を利用させていただき、そこで培った学びと、人や地域とのつながりを生かし、少しでも福生市のお役に立てればと思っているというお話がございました。加藤委員におかれましては、今後ともどうぞよろしくお願い申し上げます。

次に、案件でございますが、議案につきましては、議員提出議案等を含め20件ございましたが、そのうち主なもの5件をここに記載させていただきました。まず、福生市組織条例の一部を改正する条例でございますが、これは昨年東京国体が行われたわけでございますが、国体が無事終了したことに伴い、国体推進室を廃止するための条例改正でございます。

次に、福生市一般職の任期付職員の採用及び給与の特例に関する条例でございますが、この件に関しましては、地方分権の進展に伴い、行政の高度化、多様化、国際化等が進む中で、組織の内部では出にくい高度な専門性を備えた民間の人材を活用する必要性等が高まってきたことから、専門的な知識経験を有する者を、任期を定めて一般職員として採用できるように条例を制定するものでございます。なお、この制度を利用いたしまして、

さきの定例会等で御説明をさせていただいておりますが、平成26年4月から教育センターに主査級の専門職を任用する予定でございます。

次に、平成25年度福生市一般会計補正予算（第3号）でございますが、教育関係で申し上げますと、市民会館と熊川・福生地域体育館の指定管理者の契約期間が平成25年度末で終了となることから、新たに業者の指定を行うわけでございますが、業務を滞りなく進めるために、平成25年度中に業者の確定を行い、引き継ぎ業務、協定書の締結等の準備作業を行う必要がございます。そこで、この12月補正におきまして、新たな期間と限度額を定めたものでございます。

次に、福生市民会館の指定管理者の指定についてでございますが、平成26年4月1日以降も引き続き指定管理者を指定するためには、地方自治法の規定に基づき議会の議決を経なければなりませんので、議案を提出したものでございます。なお、新たな団体につきましては、ふっさJ&S共同事業体、代表者、株式会社JTBコミュニケーションズでございます。また、指定の期間につきましては、平成26年4月1日から平成31年3月31日までの5年間でございます。

次の熊川地域体育館及び福生地域体育館の指定管理者の指定につきましても同様の理由でございますが、こちらにつきましては現在の指定管理者であるシンコースポーツ・アズビル共同事業体、代表者、シンコースポーツ株式会社が引き続き行うことに決定いたしております。

なお、ここに記載はございませんが、議員提出議案といたしまして、福生市議会議員提出条例の一部を改正する条例が提出され、現在20名の議員定数を1名減し、19名とすることが賛成多数で可決されております。したがって、次の市議会議員選挙からは19名ということになります。

次に、一般質問でございますが、一般質問につきましては18人の議員からあり、教育委員会関係の質問につきましては13人という多くの議員から質問がございました。質問の概要につきましては資料のとおりでございますので、お目通しをいただければと存じます。

以上、平成25年第4回福生市議会定例会につきましても報告とさせていただきます。

委員長 ありがとうございます。

何かお伺いしたいことはございますか。よろしいですか。

それでは、2のその他ですが、何かございますか。

庶務課長 資料はございませんが、去る1月17日に開催されました東京都市町村教

育委員会連合会の会議の結果を御報告いたします。

この日は、ふっさっ子未来会議と重なり欠席をさせていただきましたが、主に役員の改選がございました。まず、平成26年から向こう2年間の会長市は八王子市でございます。これは、市制施行順でございます。

福生市におきましては、教育委員長は例年どおり理事に当たっていらっしゃいますので、定例会には御出席をいただきますが、会計監査にも選任されました。会計監査は、4ブロックございまして、八王子が属する第2ブロックは選ばれませんが、第1、第3、第4ブロックから各1名、これも主に順番で決まるものでございまして、委員長には会計監査の任についていただくことになっております。向こう2年間の任期でございます。

委員長 わかりました。ありがとうございます。

ほかにもございますか。

主幹 それでは、その他といたしまして、平成25年度東京都児童・生徒の学力向上を図るための調査における小学校5年生、算数の報告につきまして、前回平成25年第12回福生市教育委員会定例会におきまして御質問いただきました生徒数分布について、ここで御説明を申し上げます。本日も配りいたしました資料を御覧いただきたいと思います。

第12回福生市教育委員会定例会におきまして御質問いただきましたのは、このグラフの一番左側の正答数がゼロであるという児童が全体の2%近く見られております。これは、小・中学校全ての教科の中で一番多い状態になっておりまして、これは特定の学校によるものなのかといった御質問をいただきました。そこで、全て7校小学校にそれぞれ聞き取りをいたしましたところ、7校のうち3校の学校で正答数ゼロの児童がおりました。それらの児童については、日常的に算数の学習内容についての理解が難しく、各学校でも個別の指導等の工夫を行っているところではございますが、それでもまだ難しいという状況がございました。しかしながら、近日中に指導主事が学校を訪問いたしまして、指導の手立てについて改めて学校に指導、助言を行い、また今後の指導の改善に生かしていくことを考えております。

なお、平成25年12月に東京都教育委員会による算数の効果検証テストを行いました。今年度、学力向上推進事業に特に取り組んでいるところから効果検証テストを行ったところ、現時点で各学校から報告をいただいている中で、正答数ゼロに当たるという児童はいません。特に先ほどの3校につきましては、正答数ゼロの人がいなくなったという報告は受けておりま

す。

委員長 ありがとうございます。早速詳しく調べていただき、ありがとうございます。

ほかにその他報告ありませんか。

委員の皆さんから何かありますか。よろしいですか。

ないようですので、その他報告事項の説明を終わります。

以上で本日の日程は全て終了しました。

これをもちまして、平成26年第1回福生市教育委員会定例会を終了いたします。ありがとうございました

午後3時41分 閉会